

願い実現へ 次世代が全力

日本共産党 京都府会議員

府会

西山のぶひで

プロフィール●府会議員1期 府議会文化教育常任委員。1986年伏見区淀で生まれる（36歳）。立命館大学文学部卒。京都市保育園保護者会連合協議会副会長

<https://twitter.com/nishiyamanobu>



「いのち・暮らし」守る市政に変える！

日本共産党 京都市会議員

市会

赤阪ひとし

プロフィール●高知大学卒業後、京都市立の小学校教諭。京都教職員組合書記次長。京都市会議員4期。現在、産業・交通・水道委員

<https://akasakahitoshi.net/>



府議会によせられた署名

今年度から府立高校にタブレットが導入され、約7万円の新たな自己負担に。府民から寄せられた7000筆以上の署名と保護者の実態をもとに府議会でも論戦。1万円から2万円の補助金を府が出すことになりました。全国半数の自治体は全額公費負担です。引き続き運動を強めていきます。

府立高校のタブレット自己負担に反対 運動の力で一部助成を実現

コロナ禍の学生の実態を紹介し 初の学生支援（食材支援）策を実現

食材支援の取り組みを議会で繰り返し紹介し、追及する中で、京都府の補助事業が実現。大学法人のみならず、地域のボランティア団体でも活用可能に。



伏見区の食材支援で学生の実情を聞く

みなさんの力で府議会に送り出していただき3年半。コロナ禍が続くも、暮らしの願いを府政に届け、一緒に実現してきました。伏見区の願いを実現するまで奮闘する日本共産党の議員として引き続きがんばります。

向島秀蓮小中学校の通学路の安全確保の追求

京都市に踏切の安全確保を要求してきました。現在、踏切改善の設計図を鉄道事業者が作成中で、京都市が予算化し、来年度から用地買収に入る予定です。

向島市営住宅のお風呂の改修を京都市の責任で」の請願書を市議会へ提出しました。

日本共産党以外の議員は、反対しましたが、お風呂の釜の取り換え、傷みのひどい浴槽の取り換え、住宅の部屋の住み替え可能、独居住宅の申し込み回数を年2回から4回に増加の要望が実現しました。

向島庚申町の民泊中止、向島二の丸町、中島町の民泊を撤退させました。

向島地域の住民のみなさんの暮らしを守る

敬老乗車証の改善に反対、市交通局に申し入れを行ないました。

敬老乗車証の値上げ改善に反対。小中学生の通学費用の保護者負担を軽減。

「久我の杜」バス停の改善と歩道整備を求めて、障がい者のみなさんとともに実態調査を行ないました。

障がい者のバス利用の改善と、久我本通りの歩道の拡幅を実現。神川中学校の生徒の安全確保を実現しました。

納所の地域の皆さんと京阪バスに敬老乗車証で乗れるように改善を」と、西山府会議員とともに京阪バス本社に文書で申し入れ。淀駅発の京阪バスに敬老乗車証で乗れることになりました。

敬老乗車証制度の改善、バス停改善、歩道整備など 現地を調査し、すぐに実現

政治の世界に26年 これからもがんばります

教師時代に子どもの家庭が困難に直面するのを目の当たりにし、「政治を変えてこそ、家庭や地域が守れる」と政治の世界に飛び込み、党の勤務員を経て市会議員を16年務めてきました。日本国憲法は、戦争しない、貧困と格差のない日本を作ると誓いました。憲法を暮らしの中に生かす、住民が主人公の市政の実現をめざします。



向島秀蓮小中学校の踏切通学路の安全確保へ



久我本通りの歩道が拡幅

防災対策を進めてきた議席を引き継いで

2013年の台風18号や2018年の大阪北部地震など、伏見でも被害が発生した時、国会議員とともに現地を調査し、国や府へ住民のみなさんの要望をあげてきました。地域の防災対策を進めるために奮闘した故西山秀尚、上原裕見子さんの議席を引き継いでがんばります。



切実な願い集め、改革提案で 市政を動かす

市政アンケート返信 (2021年2月～5月) 2400人超、生活相談7000件超 (2019年4月～)、事業者訪問120件超 (2022年1月～4月)、切実な声をもとに、京都市に対して25次にわたって申し入れを行ってきました。

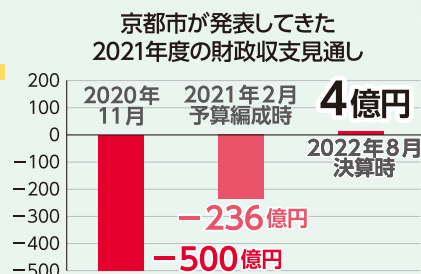


市民のみなさんと共に、切り開きました

- 子育て世帯への臨時特別給付金 (2021年)当初案は「分割・クーポンでの支給」だったが、組み換え案も提案し「10万円一括現金給付」が実現
- 固定費補助、10/10補助などの中小業者支援
- 「奨学金・テキスト代・家賃支援」など、学生への経済的支援を実施する大学に補助金
- 高齢者施設での定期的なPCR検査の実施

え!? 実は、黒字!【京都市財政】(2021年度)

市長は「毎年500億円の財源不足 このままでは財政破たん」(2020年11月)と財政危機を煽ってきました。しかし、今年8月、「昨年度2021年度決算は黒字で危機は回避」と発表。「『財政破たん』と市民を脅す誇大宣伝」という議員団の指摘通りとなりました。



市民への負担増は撤回しかありません

市長は、増収分の内**187億円**を、予定にはなかった公債償還基金の積立に充てています。

187億円あれば、やめられます

敬老乗車証一部負担金の値上げ …… **約4億8千万円**
民間保育園への補助金カット …… **約13億円**
学童保育料の値上げ …… **約1億6千万円**
国民健康保険料値上げ …… **約14億円**

改悪計画も止められます!

市バス運賃8%、地下鉄運賃7%の値上げ! 路線・ダイヤの縮小も
保育料の値上げ (2022年度は見送り)
消防職員3年間で150人削減 (2022年度は49人)

他党は、子どもからお年寄りまでの負担増に賛成

- ▶民間保育園補助金カット削減を「改善」と評価 (維新)
- ▶敬老乗車証制度の大改悪

共産	自民	公明	民フ
反対	賛成	賛成	賛成

京都党・維新の会は、負担金一律**2万9440円**を提案 (生活保護・非課税世帯も含む) **これまでの約10倍!**

市民の願い実現、本気の政党は!?

請願書・意見書に対する各党の態度	共産	自民	公明	京都	維新	民フ	立憲
請願「国民健康保険料の引き下げ」(20年2月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「小学校のような全員制の中学校給食の実施」(21年2月市会、11月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「消費税5パーセント以下への引下げの要請」(22年6月市会)	○	×	×	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対

コロナ禍、物価高騰から、命、暮らし、営業守ろう!

新型コロナ対策でも奮闘

寄り添い、届け、実現する 確かな議席

2020年以来、十数回の街頭調査活動をはじめ、医療関係者などさまざまな団体・個人を訪問し、要望を伺ってきました。そうした声を力にして、**15回の申し入れ**を行い、入院待機ステーションに高齢者も入院できるように求めるなど、新型コロナ対策を一步步ずつ前進させてきました。



新型コロナ発生直後から医療・介護現場で聞き取り

中小企業の願い受け、コロナ支援制度を拡充

日本共産党の国会議員や京都府会・市会議員団には、どうすれば中小企業を救うことができるのかと研究を重ねていただき、600以上の組合員に持続化給付金が支給されました。また、いわゆる「不備ループ」の解決にも力を貸していただきました。
全京都企業組合連合会会長 大嶋喜好さん

京都市 学生支援の扉をひらく

コロナ禍で困窮する学生への「食材提供プロジェクト」が取り組みられ、府議団も相談員として参加。学費無償化をめざす学生団体のみなさんとも連帯し、食材支援への補助など京都府としては初の大学・学生支援策を実現させました。



学生団体のみなさんの申し入れと意見交換

府議会に寄せられた請願 **1853件** (2018～2022) すべて党議員団が紹介



請願・意見書に対する各党の態度(一部)	共産	自民	公明	府民*	維新
選択的夫婦別姓を求める請願(22年6月議会)	○	×	×	×	×
消費税減税・インボイス中止を求める意見書(22年2月議会)	○	×	×	×	×
高齢者医療費2倍化中止を求める意見書(21年6月議会)	○	×	×	×	×
給食や教材費の無償化を求める請願(19年12月議会)	○	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対 ※民主系

[知事与党(自民・公明・府民・維新)が推進]

北陸新幹線延伸 (2.1兆円以上)

北山エリア開発 (350億円) よりも、

府民の税金は **医療・福祉・教育に使おう**

府立大内に1万人アリーナ(175億円) 植物園を営利の場に

アンフェアな世の中を変えよう
市民と 府議会 第二党 日本共産党の連帯の力で

コロナ禍で格差拡大

男女の賃金格差

軽い大企業の税負担・重い消費税

府議団 LINE公式 アカウント



府政情報など 発信中!!